

校長挨拶

校 長 五十嵐 仁

日頃から、酒田特別支援学校教育活動へのご支援ご協力をいただきまして、心より感謝申し上げます。

本校は、聴覚障がい教育部と知的障がい教育部を有する県内唯一の学校で、開校14年目を迎えます。

令和6年度、聴覚障がい教育部7名（幼稚部3名 小学部3名 中学部1名）知的障がい教育部90名（小学部33名 中学部25名 高等部32名）の97名でスタートしました。

学校の教育目標は、今年度も変わらず「学びを楽しみ、よりよく生きる人を育てる」とし、何よりも子どもたちにとって「子どもが主役で確かに成長する学校」、地域とつながる「地域に開かれた学校」、保護者から信頼される「安全安心な学校」、そして、私たち教職員にとって「認め合い、学び合う学校」をさらに目指します。

学校経営のテーマは、昨年度から「つながり」（いのち、学び、ひと、地域）を意識して、特に今年度は子どもたちの学びの連続性をキーワードにして、次のステージにしっかりとつながるよう教育活動を進めてまいります。特別支援教育で大切にしている「切れ目のない支援」は、子ども一人一人の良さと可能性を伸ばす学びの連続性にも「つながり」ます。今年度も、各関係機関の皆様と「つながり」をこれまで以上に大切にしながら、子どもたちのよりよい成長に向け、教職員一同、心を合わせて教育活動を進めてまいりたいと考えております。

酒田特別支援学校は、お蔭様で、令和3年度に開校10周年を迎えることができました。これも学校関係者の皆様によるご支援の賜物であると感謝しております。

今年度も皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。